

四万十市産業振興計画アクションプランの改正(案)

資料3

【改正案①】

<農業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 戦略品目の生産拡大	【農業AP3】 (3)栗の産地再生	四万十市 (産業建設課) JA高知はた 生産者 事業者	○栗園の再生 修正前

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆栗栽培面積 H26: 39.5ha →H31: 47ha ◆栗生産量 H26: 15.1t →H31: 60t	県計画地域AP ◆栗からはじまる西土 佐地産外商プロジェ クト推進事業



<農業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 戦略品目の生産拡大	【農業AP3】 (3)栗の産地再生	四万十市 (産業建設課) JA高知はた 生産者 事業者	○栗園の再生 修正後

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆栗栽培面積 H26: 39.5ha →H31: 47ha ◆栗生産量 H26: 15.1t →H31: 60t	県計画地域AP ◆栗からはじまる西土 佐地産外商プロジェ クト推進事業

四万十市産業振興計画アクションプランの改正(案)

【改正案②】

＜商工業分野＞

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1. 中心市街地の魅力・賑わいづくり	【商工業AP10】 (1)回遊性と集客力向上のための拠点づくり	四万十市 (観光商工課・産業建設課) 商工会議所、商工会 商店街振興組合 事業者	★土豫銀行跡地活用による拠点整備 《連携AP2・8》
	【連携AP2】 【農業AP13】 【商工業AP18】		修正前

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆商店街通行者数 (平日) H22～H26平均: 4,725人/日 →H31: 4,845人/日 ◆道の駅「よつて西土佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開拓・拡大
・中心市街地・商店街の表玄関に位置する「物産館サンリバー四万十」との連携による回遊性の創出 ・市民と観光客の交流の拠点、くつろぎやコミュニティーの場、物販産直等の定期開催、飲食可能な屋台村、観光情報発信など多機能で便利な空間の整備 ・四万十の食を提供するブース等の整備による中心市街地への誘客促進(観光客の昼食の提供)						



＜商工業分野＞

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1. 中心市街地の魅力・賑わいづくり	【商工業AP10】 (1)回遊性と集客力向上のための拠点づくり	四万十市 (観光商工課・産業建設課) 商工会議所、商工会 商店街振興組合 事業者	★土豫銀行跡地活用による拠点整備 《連携AP2・8》
	【連携AP2】 【連携AP8】 【農業AP13】 【商工業AP18】		修正後

連携分野AP2 (2)地域産品の販売拠点づくり

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆商店街通行者数 (平日) H22～H26平均: 4,725人/日 →H31: 4,845人/日 ◆道の駅「よつて西土佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開拓・拡大 県計画地域AP ◆遊休地を活用した地域商業活性化拠点づくり事業 県計画地域AP ◆「いちじょこさん市場」を拠点とした中心市街地活性化推進事業
・中心市街地・商店街の表玄関に位置する「物産館サンリバー四万十」との連携による回遊性の創出 ・市民と観光客の交流の拠点、くつろぎやコミュニティーの場、物販産直等の定期開催、飲食可能な屋台村、観光情報発信など多機能で便利な空間の整備 ・四万十の食を提供するブース等の整備による中心市街地への誘客促進(観光客の昼食の提供)						
						
<賑わい拠点施設の整備> 基本設計					実施設計・工事施工	

四万十市産業振興計画アクションプランの改正(案)

【改正案③】

<商工業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 中心市街地、商店街の魅力を 賑わいづくり	【商工業AP10】 (1)回遊性と集客力向上のための拠点づくり 【連携AP2】 【連携AP8】 【農業AP13】 【商工業AP18】	四万十市 (観光商工課・産業建設課) 商工会議所、商工会 商店街振興組合 事業者	★土豫銀行跡地活用による拠点整備 《連携AP2》 ○物産館サンリバー四万十との連携 《連携AP2》 ◎いちじよこさん市場(食の交流拠点)の機能強化 《連携AP2》 ★東下町会館の改築による拠点機能の強化 《連携AP2》 ★道の駅「よって西土佐」の整備・機能強化 《連携AP2・8、農業AP13》 《再掲⇒AP18》

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
省 略					◆商店街通行者数(平日) H22～H26平均: 4,725人/日 →H31: 4,845人/日 ◆道の駅「よって西土佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開拓



<商工業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 中心市街地、商店街の魅力を 賑わいづくり	【商工業AP10】 (1)回遊性と集客力向上のための拠点づくり 【連携AP2】 【連携AP8】 【農業AP13】 【商工業AP18】	四万十市 (企画広報課 、観光商工課・産業建設課) 商工会議所、商工会 商店街振興組合 JA高知はた 事業者	★土豫銀行跡地活用による拠点整備 《連携AP2》 ○物産館サンリバー四万十との連携 《連携AP2》 ◎いちじよこさん市場(食の交流拠点)の機能強化 《連携AP2》 ★東下町会館の改築による拠点機能の強化 《連携AP2》 ★道の駅「よって西土佐」の整備・機能強化 《連携AP2・8、農業AP13》 《再掲⇒AP18》 ★ 新文化複合施設を中心とするまちの賑わいづくり -《連携AP2》- <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">追加</div>

連携分野AP2 (2)地域産品の販売拠点づくり

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
省 略					◆商店街通行者数(平日) H22～H26平均: 4,725人/日 →H31: 4,845人/日 ◆道の駅「よって西土佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開拓
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <新文化複合施設の整備> 整備検討委員会設置 基本計画策定 </div>						
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> ・新たに整備する文化複合施設を中心に周辺の集客施設等と連携しながら、面的な魅力の向上に繋げ、多くの人々で賑わう交流エリアを形成 </div>						

四万十市産業振興計画アクションプランの改正(案)

【改正案④】

【改正案⑤】と同じ項目の追加

<商工業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 小さな の推進 (田舎) ビジネス	【商工業AP18】 (3)ビジネスの拠点 づくり 【連携AP2】 【連携AP8】 【農業AP13】 【商工業AP10】	四万十市 (観光商工課・産業 建設課・農林水産 課・企画広報課) 集落活動センター 集落組織・グループ 事業者 生産者	◎拠点ビジネスの推進 《連携AP2》 ◎直販所の拠点機能の強化 《連携AP2》 《再掲:商工AP10》 ★道の駅「よって西土佐」の 整備・機能強化 《連携AP2・8、農業AP13》

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆集落単位やグループの 「小さなビジネス」展開な ど、地域連携や活性化の 動きが広がっている ◆農林水産物等 直販所販売額 H26: 11億5,600万円 →H31: 13億円 ◆道の駅「よって西土 佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と 販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開 拓 県計画地域AP ◆売り出せ西土佐プロ ジェクト推進事業 (拠点ビジネス)
省 略						

<商工業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容
1 小さな (田舎) ビジネスの 推進	【商工業AP18】 (3)ビジネスの拠点 づくり 【連携AP2】 【連携AP8】 【農業AP13】 【商工業AP10】	四万十市 (観光商工課・産業 建設課・農林水産 課・企画広報課) 集落活動センター 集落組織・グループ 事業者 生産者	◎拠点ビジネスの推進 《連携AP2》 ◎直販所の拠点機能の強化 《連携AP2》 《再掲:商工AP10》 ★道の駅「よって西土佐」の 整備・機能強化 《連携AP2・8、農業AP13》 ★新食肉センターを核とした地域産業 の振興 《連携AP2・3》 追加

計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
H27	H28	H29	H30	H31		
					◆集落単位やグループの 「小さなビジネス」展開な ど、地域連携や活性化の 動きが広がっている ◆農林水産物等 直販所販売額 H26: 11億5,600万円 →H31: 13億円 ◆道の駅「よって西土 佐」入込客数 H31: 13万人	【地産地消の推進】 地域産品の利用と 販売促進 【地産外商の推進】 情報発信と販路開拓 ・拡大 県計画地域AP ◆売り出せ西土佐プロ ジェクト推進事業 (拠点ビジネス)
省 略 ・出荷頭数の増加による工場能力の拡大やHACCP(ハサップ)方式に基づく最新の衛生管理基準に適合した新食肉センターへの建替えを推進 ・周辺環境との調和が図られた安全・安心な食肉の供給拠点とし、地域間の競争力を高め、食肉のブランド化を目指す。 ・地元畜産事業者の育成に向けた調査・検討						

連携分野AP2 (2)地域産品の販売拠点づくり

連携分野AP3 (1)地元農畜産物を使った商品開発

四万十市産業振興計画アクションプランの改正(案)

【改正案⑤】

【改正案④】と同じ項目の追加

<農業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容	計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
				H27	H28	H29	H30	H31		
2 立と販売促進 の確	【農業AP14】 (1)ブランド化の推進 【連携AP3】	四万十市 (農林水産課・産業 建設課) JA高知はた 生産者 事業者	《農業⑳》 ◎戦略品目のブランド化 《連携AP3⑴》 《農業㉑》 ★40010日プロジェクト 《連携AP3⑵》	省 略					◆四万十農法米 栽培面積 H31:20ha ◆四万十農法米 生産量 H31:88.4t	【地産外商の推進】 商品開発と磨き上げ
				省 略						



<農業分野>

施策	アクションプラン	主な事業主体	主な内容	計画期間					目指すべき姿 (目標値)	産業間連携等
				H27	H28	H29	H30	H31		
2 ブランド化の確立と販売促進	【農業AP14】 (1)ブランド化の推進 【連携AP3】	四万十市 (農林水産課・産業 建設課) JA高知はた 生産者 事業者	《農業⑳》 ◎戦略品目のブランド化 《連携AP3⑴》 《農業㉑》 ★40010日プロジェクト 《連携AP3⑵》 ★新食肉センターを核とした地域産業の振興 《連携AP2・3》	省 略					◆四万十農法米 栽培面積 H31:20ha ◆四万十農法米 生産量 H31:88.4t	【地産外商の推進】 商品開発と磨き上げ
			追加	<div style="text-align: right;"> <p><新食肉センターの整備></p> <p>整備検討委員会設置 基本計画策定</p> <p>・出荷頭数の増加による工場能力の拡大やHACCP(ハザップ)方式に基づく最新の衛生管理基準に適合した新食肉センターへの建替えを推進</p> <p>・周辺環境との調和が図られた安全・安心な食肉の供給拠点とし、地域間の競争力を高め、食肉のブランド化を目指す。</p> <p>・地元畜産事業者の育成に向けた調査・検討</p> </div>						

連携分野AP2 (2)地域製品の販売拠点づくり

連携分野AP3 (1)地元農畜産物を使った商品開発